

菱環鈕Ⅱ式 横帯文

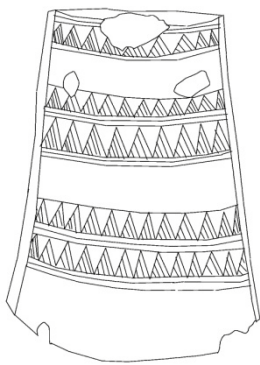
「菱環鈕Ⅱ式」 横帯文

※正面観で確認できる身の反りがあり、鰭の幅が狭く、
鰭の上端幅が、菱環部のうち鰭より内側の部分の幅よりも狭いもの

○出土地不明 辰馬402鐸

☆出土地不明 辰馬402鐸 辰馬考古資料館蔵

菱環鈕Ⅱ式 横帯文 高さ 現 23.7cm 鈕欠



観察想像スケッチ

身の文様は

5帯の鋸歯文となっている

下界線は3条

裾に型持孔あり

界線の多く、3条界線・2条界線・1条界線・

3条界線・3条界線・1条界線・3条界線

鋸歯文をこれだけ使用する横帯文銅鐸も珍しい

鈕が存在しないのに、菱環鈕と判断されるのは、どこにポイントがあるのだろうか